令和８年度第１回柳井警察署協議会会議録

開催日時		令和８年６月２９日（月）１５時から１６時３０分まで
開催場所		柳井警察署講堂
出席者	委員	財満会長、西山副会長、末廣委員、岡村委員、山村委員、 秋元委員、大村委員　　計　７名
	警察署	署長、副署長、会計主幹、警務課長、生活安全課長、 地域第一兼第二課長、地域第三課長、刑事課長、交通課長、 警備課長　　計１０名
議題		１　警察業務の推進状況 ２　協　議：特殊詐欺被害防止対策

１　会長挨拶

本日は、お忙しい中、令和８年度第１回目の柳井警察署協議会にお集まりいただき感謝する。

また、今回は、弘永公安委員に出席いただいているので、ご指導を宜しくお願いしたい。

今回の諮問・協議内容は「うそ電話詐欺」から名称変更された「特殊詐欺被害防止対策」についてであり、身近な犯罪であるので積極的に意見を述べていただきたい。

常日頃から、人の判断と行動が防犯や防災に繋がると思っているので、本協議会において地域住民の声を反映させ、地域の安全に関する問題を協議、安心安全なまちづくりをしていきたいと思っているので積極的な意見を述べていただきたい。

２　署長挨拶

（省　略）

３　山口県公安委員挨拶

公安委員の弘永と申します。

本日は、柳井警察署協議会に同席させていただくこととなりました。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

さて、ご存じとは思いますが、公安委員会の活動について少し紹介させていただきます。

私ども公安委員は、警察本部で定期的に開催している定例会議において、警察本部長などから主要案件についての報告を受け、それに対して意見を述べるなど、県警察の運営に関し、広い視野での管理を行っております。

また、各警察署において、警察署長から管内情勢についての報告を受けるとともに、交番や駐在所を訪問し、勤務員やそのご家族から直接お話を伺うなど、様々な活動を行っております。

次に、警察署協議会についてですが、警察署協議会制度は平成１３年に始まり、２５年を迎えたところです。

管内にお住まいになられ、あるいは管内で働いておられる皆様方から地域の実情に即したご意見やご提言をいただき、警察署の業務運営に反映させていくという大変貴重な場であります。

本日の会議におきましても、諮問事項は『特殊詐欺被害防止対策』であり、地域の安全のために非常に重要なテーマとなっています。地域や団体の代表として、日頃から柳井警察署の活動について感じておられることなど、忌憚のない御意見や御提言を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、柳井警察署協議会の益々のご発展と、ご列席の皆様方のご健勝、ご多幸を心から祈念いたしまして、私からの挨拶とさせていただきます。

４　業務説明

(1)　犯罪から住民を守る対策の推進状況

ア　刑法犯認知件数

イ　特殊詐欺認知状況

ウ　犯罪抑止に向けた主な取組

エ　刑法犯検挙状況

オ　主な検挙事件

(2)　安全な交通を確保するための取組

ア　交通事故発生状況

イ　交通事故抑止に向けた主な取組

(3)　地域住民の安全・安心確保のための取組

ア　１１０番通報受理状況

イ　警察安全相談受理状況

５　諮問事項の質疑応答

特殊詐欺被害防止対策

（委員）

詐欺被害に関しては、新聞の山口県版を見るに件数も被害金額も増えるばかりの

報道がなされ腹立たしく感じているが、正直なところ、名前も顔も知らない人からの電話で騙されてしまうのかと思うところもある。

「私は騙されない。」と思っている気持ちから油断して騙されることもあると聞くので気を付けたい。

警察では、「知らない電話番号からの着信は出ない。」「お金儲けや投資の話は詐欺。」等と広報している様であるが、被害に遭われた方はこういった広報を知らないのかと不思議に思う。

私が参加している婦人会でも詐欺の話題はよく出るので、今後も皆で被害防止に気を付けたいと思っている。

（生活安全課長）

広報は大事であると思う。また、事件発生の報道などを聞いても他人事と感じる方も多いと思うが、実際に電話を受けると巧妙で追い込まれてしまう人もいると思うので、電話が架かってきた時のイメージトレーニングなどもしていただければ良いと思う。

（委員）

私の経験で、＋から電話があったことがある。これは海外からの電話だと分かっていたが、海外に知人がいることから出たところ、「ＮＴＴファイナンス…」等と言っていたので直ぐに電話を切った。

また、「私は騙されてもお金がないので大丈夫。」等と言う人がいる様であるが、そんな人でも払える程度の金額を騙されて払うこともあると聞くので、この様な点についても注意が必要だと思う。

この犯罪は、それぞれの役割があり、警察は、組織的な上層部の犯人を捕まえようとしている様に見えるが、受け子などの実行する下の者を検挙することも大事だと思う。

（生活安全課長）

警察では、組織の上の者も下の者も捕まえようとしている。

確かに下の者はたくさんいるが、下の者は使い捨て的に扱われている者が大半であり、これらの者を使う上の者の検挙も大切であると思う。

（委員）

私は、コンビニエンスストアを経営しているが、過去に何度か詐欺の被害に遭いそうだと気付いて警察に通報したことがある。被害に遭う方の中には、女性店員からの注意では、「大丈夫、大丈夫。」等と注意を聞き入れてくれない方もいる様で、経営者としてはその様な点も被害防止に関しての課題だと思っている。

被害に遭う方の話では、「ライン通話で警察手帳や捜査令状を見せられて騙された。」等と言っており、実際、私自身もそういった類のライン電話を受けたことがあるので、シンプルに「電話やライン等のＳＮＳでの金銭授受は詐欺」との広報を強くすべきだと思う。

（生活安全課長）

コンビニエンスストアの方には騙された人が電子マネーを購入する際に未然防止に努めていただいていることや、そういった事案の通報で被害防止にも貢献して

いただいているので感謝している。
今後も分かりやすいシンプルな広報に心掛けていきたい。

（委員）

私は、叔父が外国にいることから海外発信の電話であっても出る様にしている。
また、知らない電話番号からの着信には、インターネットで電話番号を検索して情報を入手して出る様にしているが、この様に、「安全な電話番号なのか調べるサイト」の様なものがあれば良いと思う。
この様なサイトを警察署単位でできないものか、柳井警察署管内に住んでいる人が、架かってきた電話番号についてサイトで調べる、その時に、過去に何度か詐欺の様な電話が架かってきていた等の情報が入手できれば水際での被害防止にもつながると思う。

（生活安全課長）

被害防止に関して、知らない番号には出ないことは大前提であり、固定電話については国際電話休止サービスや詐欺防止のための専用アプリもあるので、効果的に活用してほしいと思う。

（委員）

私は、警察が被害防止に関しての広報は随分としていると感じている。また、ＡＴＭなどでは画面に「詐欺に注意」など表示されるし、銀行やコンビニエンスストアでも「注意喚起」されているはずなのに事件がなくならないのは何故かと疑問に思う。
気になることとして被害に遭った現金はどうなっているのか。

（生活安全課長）

基本的に、検挙して押収した口座に残っていた現金であれば回収できるが、ほとんどの場合、振り込まれた直後に引き出されているので現金が残っていないのが現状であるため、被害者に返還されることは現実的に厳しい状況にある。

（委員）

人を疑うということは嫌であるが、警察官を騙る詐欺も多いので、「本物の警察官なのか？」と疑い確認することも知識として知っておくべきだと思う。
私は、少年相談員としての活動もしているが、詐欺被害に遭う方を救うのは若い年代の方だと思っているので、小さいころから詐欺防止に関する知識を身に付けていただき、広報してもらうことが必要だと感じた。

（委員）

警察官と名乗る者から電話が架かれば偽の警察官であっても舞い上がってしまい冷静な判断が出来なくなる人もいると思う。
ＡＴＭでは、言葉がたくさん表示されることも多いので、読まない人もいると思うので、分かりやすく短い言葉で、「警察官がお金を請求することはありません。」等と簡単な言葉で注意喚起すればよいと思う。

（委員）

インスタなどを見ると自衛隊は各種広報の手法が上手だと感じることが多いので、警察でもＳＮＳでの広報に関し、スター的な人物を作り「この人が言ってるこ

となら。」という気持ちにさせて、各種広報を行ったら良いのではないかと思う。
　また、個人的に感じるとこととして、交番員や駐在所員の不在も多く警察との距離は遠くなったと思う。
　年に一回でもいいから警察官と会う機会があれば良いと思う。
　この様なことを直ぐに相談できる身近な駐在所員は大切だと思う。

（委員）

　最近、自宅電話を新調したが、架かってきた場合、「この通話は録音されています。」等と相手にメッセージが流れる様にセットしており、常に留守番電話にしておいて知らない番号であれば出ない様にしており、固定電話しかない家庭では有効な対策だと思う。

（委員）

　平生町老人会を実施するとき、必ず警察から何らかのビデオを借りて視聴する様にしている。例え同じビデオであっても見ていない人もいるし、忘れてしまうこともあるので、繰り返し視聴することも大切だと思う。

６　その他

（委員）

　先日、交通安全フェスタに赴いたが、白バイやパトカーの競技を見た。
　観客には身内の方も多くおられ、警察官は良い環境で働いていることを感じた。
　私方の管内にあった駐在所が 10 年くらい前に廃止となったが、廃止になった直後、統廃合された交番からわざわざ自転車で来られたことに今も感謝している。
　柳井ではパトカーを見ない日がないので、いつもパトカーが見回りをしていることに感謝しており、大変とは思うが、今後も治安維持に努めていただきたい。

（委員）

　警察官募集で、周防大島町の高等学校にお越し頂き感謝している。
　今後の意見・要望として、警察官募集活動については、その学校の卒業生も参加していただければ親近感があって効果的だと思う。

７　配付資料

　業務説明資料（警察署作成）

８　次回開催

　次回警察署協議会は令和８年１０月頃に開催予定とした。